臺灣日日新報 夕刊 七月二十三日

米洲の反樞軸陣營に アルゼンチン不參加
護送制拒否 外相斷乎聲明す

【ブエノスアイレス二十二日同盟】アルゼンチン外相ルイス・ギニアズは二十二日下院の外交委員會に於いて汎米ブロックとの紐帶に關しアルゼンチン政府の態度を闡明して大の如く述べた

[illegible]

ロストフの命旦夕
獨軍、前衛陣地を突破

【ベルリン二十二日同盟】[illegible]

獨軍の總攻撃迫る

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

武勳の故加藤少將の餘榮

【東京電話同盟】[illegible]

獨軍三方面から怒濤の進撃

【リスボン二十一日同盟】[illegible]

敵を索めて出動する我艦隊、濠洲近海にて (海軍省許可濟第五七一號)

喪失八百二十九機
十三日間、赤軍空軍の損害

【ベルリン二十二日同盟】[illegible]

無盡藏のビルマ資源
鐵道、電源開發計畫進捗

【ラングーン二十二日同盟】[illegible]

其の一、南北シャン諸州 [illegible]

其の二、ビルマの母イラワジ河 [illegible]

聯合國船舶最惡危機
建造量を撃沈量凌駕

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

赤軍後退發表

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

獨軍發表

【ベルリン二十二日同盟】[illegible]

ソ土國境一部閉鎖

【ベルリン二十二日同盟】[illegible]

撃沈三百五十萬噸
獨潜水艦、半歳の大戰果

【ベルリン二十二日同盟】[illegible]

申譯に上陸作戰か
米英窮餘の第二戰線

【ストックホルム二十二日同盟】[illegible]

野村大使以下邦人
廿六日頃淺間丸で出帆

【ロレンソ・マルケス(第二十二日同盟)】[illegible]

日本の厚遇に感激
引揚チリー記者の手記

【ロレンソ・マルケス二十二日同盟】[illegible]

出帆

[illegible]

船路

[illegible]

船中生活

[illegible]

不服從運動を開始
ガンヂー翁全印に飛檄

【チューリッヒ二十二日同盟】[illegible]

印、英衝突不可避

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

印度共産黨への禁壓令撤回
英國の奸策

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

行政の簡素化
順調に進行

【東京電話同盟】[illegible]

米、エクアドルゴム協定締結

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

米海軍女子豫備軍

【ダイシー二十二日同盟】[illegible]

基隆市長後任に竹中憲二氏

[illegible]

東亞教育大會第二日

【新京二十二日同盟】[illegible]

米、濠等の軍事會談

【リスボン二十二日同盟】[illegible]

軍官連絡會議

[illegible]

泰國學童に日本教育

【盤谷本社特電】[illegible]

印度人捕虜
伊軍に參加

【ローマ二十二日同盟】[illegible]

人事

[illegible]

夏のA・D劑
榮養素が肝油よりも豊富で服みよく胃腸と食慾を害せぬ全肝臓製劑
虚弱兒 夏やせ 結核に
エビオス
全國藥店にあり
農林省水產試驗場創製

女性ホルモン 男力昂揚的に 作用を営む
オイベスチン錠
女性の健康に 更年期障碍に
武田新設 寶

ホルモン・ビタミン配合
クラブ美身クリーム
健康な素肌の美をつくる
クラブ美身クリームはホルモンの配合により肌に活力を與へて皮下の新陳代謝を活潑にする作用がありますので働くお肌のアレやフキデモノ等を防ぎいつも艶々とした健康な肌にいたします。又化粧下としては化粧崩れせず理想的な健康化粧が出來ます。
大阪・東京 株式會社 中山太陽堂

タバコのみの 齒磨スモカ
スモカは主として喫煙家の齒磨です 故にスモカを使へば齒の黒いヤニがきち取れます そして喫煙家ならずとも誰もの齒を純な白さに輝かします
スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ! 臭ひ! 食慾の不進! それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます
スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです 一人一罐の使用量は約一ヶ月強それ以上の消費は濫費です!

音に聽く聖戰勝利の記録!!
大東亞戰史
重要録音 松岡全權 近衛前首相 東條首相 嶋田海相 山下將軍 汪中國主席 ボース氏 ヒットラー總統 ムッソリーニ首相 珊瑚海々戰迄の大本營發表録音
テイチクレコード

空の軍神加藤少將を想ふ

軍神を育て上げた深く強い『母の慈愛』

父讓り"兵の精神"を具現

【東京電話】ハワイの九軍神の時も然うであつたが、今度の加藤少將の場合も亦軍神と謳はれる故人の偉大な足跡の一つ一つに深く強い『母の慈愛』が籠められてゐる、昔からの

偉人 の母は總て賢女烈婦だが加藤少將の母堂キミさんも亦その例に洩れなかつた、屯田兵として一家と共に廣漠たる上川平原に移住して來た新婚間もない加藤鐵藏、キミ夫妻の前途には幾多の困難が横たはつてゐた、早朝から深夜迄夫と共に死鬪する夫妻の姿は同時に入植した四百戸の部落であつた、下士官として入植した鐵藏氏が率先して人一倍働けばキミ夫人は愛國婦人分會長として隊附婦人達の指導に當つて日夜なかつた、かうして二人の間に一男一女を擧げた加藤少將生家の庭には亭々と聳え屋根を蔽ふ高木があるが、これは建夫少年に嚴父鐵藏氏が『日本を背負ふ高木のやうに育てよ』と植ゑたものだと言ふ、この家の管理人小作の寺林春次氏はこの木を指して『建夫さんはお父さんが望んだ以上の立派な人になつた譯です』と感慨無量に語つたが、かうして建夫少年兄弟は飛檐剛毅な父の薫育と共に又母の温かい慈愛によつて父讓りの兵の

精神 を一層逞しく育てられた、殊に母親キミさんの敎育は夫君鐵藏氏戰死の時キミ夫人はまだ二十九歲の若さであつたが三人の子を抱へて『武士の子はやはり軍人にしなければ』と周圍の奬めも斥けて朝に星を戴き夕には月の影を踏んで我家に歸る激しい野良仕事の中に三兒の養育は瞬時も忘れはせず、夜の眼も寝ないキミ未亡人の姿には近隣の人々の目を見張らせ『餘り根を詰めて身體を壞さぬやうに』と注意したことも再三であつたと云ふ、キミ未亡人の努力の中に三兒はすく／＼と成長し殊に建夫は雙葉より秀しの

露への如く栴檀の馨しさを見せてゐた、斯くて建夫少年十二歲の時一家は苦鬪の血汗の滲む土地を小作人に任せて少年の伯母の嫁ぎ先旭川市宮下通二十二丁目飯田良太郎方に身を寄せキミさんは節約して三兒の養育に專心した、『キミさんは男勝りであつたがそれかと言つて荒々しい所がなく本當に母心の深い優しい人です乃木大將夫人が生きてゐられたならてうどあんな方だつたでせう』と村人が

語るやうに血と汗で **開拓** した土地を小作人に任せた後も冷害凶作の時には年貢米を少しも取らず土地だけは荒さぬやうにと小作人を激勵して來たキミさんこそ日本婦道の鑑を立て貫いたものと云ふべきであらう、斯くしてキミ母堂の半生の苦心は見事に實を結んで長男建夫也、建夫の二兒は揃つて旭川中學を經て幼年學校、士官學校を優秀な成績で卒業、更に長女貞子さんは大須賀[illegible]陸軍少將に嫁いで一家擧つて軍國の家の名譽を輝かせ、その後長兄建夫也君は大正九年陸軍少尉の前途ある身を病魔に冒され後事を建夫に托して惜しくも早逝したが建夫は兄と二人分をと愈々精勵飛行隊長として支那事變に出動したのであつた、相繼ぐ皇軍の偉勲と赫々たる建夫部隊長の手柄は母堂キミさんをどれほど悦ばせたことであらう、まこと軍神は生れ出づべくして世に出たのであつた

親子二代の軍國家庭

嚴父は日露戰役の決死隊勇士

【東京電話】加藤少將を生んだ加藤家は「家を擧げての軍國家庭」である、亡父鐵藏氏は京都の出身で明治二十五年屯田兵二等兵卒(伍長)として京都、滋賀兩縣の一個中隊四百戸とともに北海道に移住、旭川市郊外東旭川村に定住して田畑五町歩を耕し北方開拓の守護に一生を捧げた人である、キミ夫人(六八歲)との間には加藤少將の外長兄建夫也氏、姉貞さんの二男一女があつたが日露戰役に應召するや父鐵藏氏は旅順總攻擊の決死隊として明治三十八年三月奉天會戰において決死隊として率先參加、同月十日北陵附近で壯烈な戰死を遂げ曹長に昇進功七級金鵄勳章を賜はつてゐる、夫君戰死の報を受けたキミさんは健氣にも三人の幼兒を抱へて亡夫の遺志を繼ぎ男の子二人を軍人に育てやうと決意、子女の教育に日夜を忘れ父の遺した土地もその後十五町歩を加へ現在二十町歩に及んでゐるが男を凌ぐ火の如き努力は遂に報いられ長男建夫也氏は陸士に入學、大正九年砲兵少尉に任官したところ病魔のため惜しくも他界した次男建夫少將は父兄の遺志を繼ぎ陸鷲として支那事變大東亞戰爭を通じて加藤飛行隊の勇名を轟かせ無敵の名をほしいまゝにした、なほ加藤少將は昭和四年六月田鶴子夫人と結婚その間正昭君(一二)迪英君(八)雄三君(六)の三男をあげてゐる

で門松を作り飛行機にも注連繩を飾り、餅の節をも見たのでお正月の氣分が味はひ得た、敵の飛行機にも一通りお目ひした、この手紙を受取る頃は更に愉快な戰鬪が始まつてゐることと思ふ

慈愛溢るる"子の父"

…ある、夫戰死の報を受けたキミさんは

デガクカウデモウチデモヨイコデアルコトヲキクノハチチハ一バンウレシイ、シツカリヤレ、コチラモトテモヨイキコウデキモチガヨロシイ(陸軍幼年學校時代の建夫少年が學校の成績表よりのもの)

新年お目出度う、けふは元旦だマレー半島の〇〇で父は益々元氣、皇紀二千六百二年の新春を迎へたから安心せよ、國子の喪(?)

戰地から慈愛溢るる便りを寄せて可愛い子供達を勵ましてゐた加藤少將は又良き父であり良き夫であつた遠く第一線にありながら子供を見ては子煩惱に宛てて慈愛溢れる手紙を寄せ又親友、戰友にも時折の慈愛を缺かさぬその人柄こそ彼をして今日軍神たらしめる大きな力の一つであつたに相違ない

加藤部隊長、オ便リアリガタウ、ウチノモノミナゲンキナノデアンシンシタ、オジフジハヨクカケテキル、オマヘタチガゲンキ

級友に握飯を惠む

少年時代を語る畜師

【旭川特電】加藤部隊長の幼兒の頃を偲びつゝ誰よりも一入感慨深い恩師者がある、旭川市四條一五丁目折内孝松氏(六〇)で氏は今から三十年前當時少將が小學校三、四年の時東旭川村旭川國民學校(當時旭川高等小學校)で擔任訓導としてその敎育に當つた人である

加藤さんを受持つたのは三年と四年の間だつたでせう、日露の役で父君が亡くなつたがそれでゐて性質は溫和で友情に厚くよく家から弁當を持つて來ては貧しい級友の机の中にそつと入れてゐることもあつた、當時學校では二百名の兒童の中から三十名の優良兒を選抜して特殊敎育を行つたがここでも加藤君の成績は優秀で一番以下に下つたことはなかつた、身體も非常に頑健で陸上競技をやると一人で三人分位の働きをするから學校方では隨分の頼母しい存在であつたと語る

し、味方側では勝利に導れるから敵になるのは辛いが勝つには加藤君に來つて貰はなくてはならないなどと言ふ評判もあつた、お母さんのキミさんが女手一つで育てたためかよく母の言ひつけを守つて孝行息子の評判が高かつた、或時お母さんから父も兄も軍人だつたから建夫も軍人にしたいから學資が要るかどうか聞かれたことがあつたが『僕の希望』と言ふ綴方を書かせた時加藤君は『僕は兄さんのやうに軍人になりお父さんの仇をきつと打ちます』と幼いながら日露戰爭に父を亡くした彼を思ふとき泣かされた、今年の四月初『先生がお元氣で結構ですその他公私につき戰捷の第一線に活躍して居られることは嬉しい、私は第一線で立派にお國に御奉公します』と決意の程を示した手紙が來ましたと語り續ける折内さんの瞼には光るものがあつた

全島 各地倶樂部を統合 桔梗倶樂部結成

廿五日・結成一周年を記念し

昨年七月二十八日、時局乙女の眞ッ紅な心意氣を反映し長谷川總督の所懷で命名その名も床しく花桔梗になぞらへて結成された『桔梗倶樂部』は皇民奉公運動の女子青年部面に於ける最も健全強力なる挺身部隊として各方面の絶大なる期待を浴びつつ全島各地域に亙つて着々その分隊を設け愈々その將來に多大の期待をかけられるに至つたが、その命名一周年記念日があと數日に迫つた、倶樂部では諸般の關係で二十八日を前々日二十五日に繰上げ全島各地のクラブ代表が臺北市に集合、別項の如き命名一周年記念行事並に全島桔梗倶樂部結成式を最も盛大に實施する事になつたが大いに注目される、尚名付け親の長谷川總督は當日意義深きこの日廿六日には記念式に午前、午後と引續き臨席、倶樂部員を激勵する事になつてゐる

二十五日午後一時 國民奉公會にて全島桔梗倶樂部結成式

同日午後四時—六時 臺北市公會堂にて座談會(總督主催)

二十六日(於臺北公會堂)

【午前の部】(記念式)午前十時 式次第

一、敬禮 二、國民儀禮 三、倶樂部員挨拶 四、倶樂部一年の報告 五、祝辭 六、桔梗倶樂部の歌(全員合唱) 七、閉會の辭 八、敬禮

【午後の部】(第二回)午後一時半、午後七時半

演劇部と音樂部の發表會をかね家庭奉公班の慰問

プログラム 一、開會の辭 二、國民儀禮 三、合唱 四、舞踊 五、獨唱 六、合唱 七、演劇 八、合唱 九、舞踊 十、獨唱 十一、劇(桔梗倶樂部をテーマとせるもの) 十二、閉會の辭

終了後同日午後五時より二十八日朝迄三日間に亙り大直國民錬成所にて全倶樂部員の錬成會を實施

全島 模型航空機競技會

九月廿日 第三回航空記念日に開催

臺灣航空協會では來る九月廿日の第三回航空日を記念するため航空日當日臺北市川端町の南グラウンドに於て全島模型航空機競技大會を開催するほか航空に因んだ圖畫綴方、圖案、寫眞作品等を全島各學校生徒兒童から募集し、意義ある空の記念日を飾ることとなつた、また年と共に空への認識を深めしめるため週間中母子遊覽飛行を實施、航空教育の普及に一段の拍車をかける計畫である

△全島模型航空機競技大會(1)參加資格及び人員 [illegible] (2)競技種目は [illegible] (3)參加申込は [illegible] は支部で銓衡し [illegible] 氏名を、また各級は各自黑 [illegible] 書に[illegible]者、 [illegible] 派遣すること(7)大會當日(九月二十日)の日程は午前七時三十分より會場において點呼受付及び審査を行ひ九時集合國民儀禮及びのち主催者挨拶及び競技に對する注意があり十時より競技開始、午後四時競技終了後閉會式(賞品授與)を擧行の豫定

△懸賞作品募集(1)作品は凡て航空に因むもので入選作品には賞品を授與、特に國民學校兒童の入選者には母子遊覽飛行(航空週間中實施の豫定)の搭乘優先權を與へる(2)募集種目及び審査 イ、圖畫(中等學校生徒、國民學校高等科は三等まで國民學校初等科五六年兒童は五等まで ロ、綴方 國民學校五、六年兒童五等まで ハ、圖案(衣類ネクタイ、ハンドバッグ用等)中等學校女生徒三等まで(2)寫眞(國民航空に關するもの、例へば模型航空機、同競技會、滑空機訓練等に關するもの)一般三等まで(3)申込方法 イ、各學校生徒兒童は當該學校に提出、ロ、各學校ではこれを精選優秀作品を學校名、學年、氏名を記入してこれを取纏めたうへまた一般者は住所、氏名、職業を記入直接臺灣航空會社に八月廿日までに送付のこと(4)入選者は九月上旬發表の豫定、優秀作品は協會掲陽額つばさに掲載する (5)應募作品は一切返却せず

雄飛する喜びに燃え 海洋訓練生巢立つ

けふ第一回修了式擧行さる

皇民奉公會海洋訓練隊第一回修了式は伊藤海軍武官、山本皇奉事務總長、堀總督府社會、立川總督府保險課長、水田陸軍少佐外總督社代表者等臨席、白水隊長以下各教官修了生三十一名參列の下に廿三日午前十時より隊部圓山の訓練隊にて擧行された、國民儀禮、詔書奉讀等行はれて後第一期生卅一名に對し修了證書が授與され、次いで「今後益々諸君は己れを研磨しこの三ケ月間の訓練を生し實を結ばせねばならぬ、それは一に今後の努力である」と訓示した白水隊長の告辭あり山本事務總長は"若き海洋戰士として自覺を持て"と訓示をなし終つて伊藤海軍武官、堀川社會、立川保險課長の來賓祝辭、修了生代表除進芳君(臺中出身)の力強い答辭が行はれ、最後に"海ゆかば"を奉唱、同十一時二十分式を終つた

歡びあふれる隊員は教官と共に最後の晝食をともにし三ケ月間住みなれた思ひ出多き訓練隊の門を出で各家路に急いだ、(寫眞は修了證書授與式と希望に燃ゆる訓練生)

殆んど南方へ進出

大東亞海の若き海洋戰士たらんとする皇奉海洋訓練隊第一期生三十一名は別項の如く希望の笑顔を目差して二十三日目出度巢立つたがこれら隊員はほとんど南方進出を希望し夫々南方水產開拓を早くも夢みてゐるが就職先に際しては白水隊長の骨折りにより海軍武官府側で斡旋して呉れることとなり大體決定を見てゐる、尚第二回訓練隊の訓練は九月上旬から三ケ月間實施される豫定で募集人員は五十名である

國民貯蓄組合を強化

臺北市・全市民を組合に包轄

臺北市ではかねて臺北市國民貯蓄組合規程を設定中のところ成案を得たので二十四日午後二時から各區長、區長、二十五日午後二時から各會社、銀行、工場の代表者を夫々臺北國民學校講堂に集め指示説明を行ふ、實施要項の主なる事項は左記の如し

一、組合員＝(地域組合)區内に在住する世帶主の全部を以て組合員とすること、但し兵役免除者を除く

(職域組合)勤務者十人以上の團體は一團組合を結成し全員を以て組合員とす

二、國民貯蓄組合の登錄　組合は必要事項の周知徹底を計るため市に登錄をなすこと、登錄濟の組合については市より地域、職域別登錄番號を組合長に通知す

市に登錄なき組合の説明會等は市に於て公認せざることとす

職域組合の整備＝未加入者に對しては至急勸誘し八月十日迄整備の上市に報告すること

未結成組合の結成(地域)區を單位として結成する事とし結成を見ざる區は至急全區域に付加入方を奬勵し八月末迄に結成のこと(職域)官公衙、會社、銀行、工場、事業場、營業所及組合内に組織し八月十日迄に市に報告すること、但し十人未滿の場合は地域組合に加入するものとす

三、地域組合と職域組合との關係＝組合員の脱漏をさけるため職域組合に加入せるものは職域組合長より所定様式の證明書を八月十五日迄に地域組合長(未結成區は關係區長)に提出すること

と、地域組合長は證明書記載の貯蓄額が戸稅を正額とする責任額に達しないものに對しては其の差額を地域組合に貯蓄せしむるものとす

四、組合貯蓄額＝十七年度の各組合貯蓄責任額は地域、職域共十六年度戸稅一圓につき四圓五十錢の割(戸稅一圓位切捨)戸稅の賦課を受けざる組合員の戸稅額は年收の六割に對し百圓につき金一圓の標準とす、前二項の貯蓄額につき保險郵便年金の掛金を以て組合貯蓄に替へんとする者は掛金の二割を限度とし組合貯蓄となすことを得

五、拂戻し承認＝拂戻しに付ては國債及貯券の購入は全額、昭和

慰問袋を送りませう

臺北市・近く第二回募集

戰地の兵隊さんに感謝のまごころを捧げよう、慰問袋は前線と銃後を結ぶ赤誠の贈り物だ、慰問袋を殖やすたぬ臺北市ではさきに慰問袋を市民各家庭から募集したところ市民の將兵に寄せる燃える赤誠を遺憾なく發揮して總數八千八百七十七個といふ豫定數以上の好成績を擧げて居り、市當局を感激させてゐる、市では引續き第二回慰問袋を募集するがこれは本月三十日迄に家庭より各區に、各區より八月五日迄に市役所又は同出張所に提出することとなつてゐる、尚第一回の實績を見るに慰問品を詰め込んだ、或は慰問文の入つてゐない慰問袋が多かつたが慰問品は必ず詰め慰問文を必ず入れて貰ひたいと市當局では希望してゐる

島都全市民に化粧石鹸配給

節が愈々上いよ五、六日中には臺北市民の各家庭に配給の運びとなります—配給の標準は

内地人 ▲三人迄一個▲四人以上六人迄二個▲七人以上九人迄三個▲十人以上四個

本島人 ▲四人迄一個▲五人より八人二個▲九人—十二人三個▲十三人以上四個

となつてをり、これは化粧、洗濯共通石鹸である、尚第一回の配給は化粧石鹸でありこれが臺北市では全市に亙つて約八十戸の配給店を指定すべく目下選定中である

第二回彈丸切手當籤番號發賣局判明

去る八日より十五日迄發賣された第二回彈丸切手の當籤券抽籤は二十日臺灣銀行に於て行はれ同日發表されたが、うち一等及び二等當籤番號並びに切手の賣捌所名は左の通りである、尚三等八〇〇本、四等八〇〇〇本も同時に決定されたのであるが紙面の都合で

一等賞金千圓 [illegible]

二等賞金百圓 [illegible]

（花蓮港）

泰國第二攝政 ヨチン大將逝去

【バンコック二十一日同盟】タイ國第二攝政ヨチン・ヨテン大將はかねて心臓病で病臥中であつたが、二十一日午前十時三十分遂に逝去した、享年七十一、同大將はラーマ五世時代より現皇帝ラーマ八世に至るまで四代の皇帝に奉仕一九〇九年のシャム、マレー國境劃定委員會委員長として活躍した、又同攝政は日本を訪問したこともあり親日家の一人として國民の信望を集めてゐた、タイ國政府では故大將の生前の勳功に報いるため國葬の禮を以てその葬を飾ることとなつた、尚ピチャーイエン攝政の逝去によりタイ國攝政は陸軍中將プーチャット殿下、第三攝政ルアン・プラデット氏の二攝政となつた

罹災者に義捐金

全島の官公吏から醵金

風水害地方に於ける暴風雨罹災者救濟のため總督府では全島の官吏より義捐金を募ることとなつたが府では罹災者救濟並に同情醵金の第二、第三として報酬の百分の一の割合で其他上の者は月俸の百分の一の割合で醵出を求めることになつてゐる

全島各地に於ける罹災者、官吏及び雇員の月收百圓以

保護者會設立計畫

臺北四中で準備を進む

學校の經營に協力し家庭と學校との合流を一層緊密にするため學校保護者會を設立すべく臺北四中では生徒の一員として合流した臺北四中生徒の父兄の間に保護者會設立の要望が起り近く設立委員會を開くことになつた

罹災地の勞務調整

賃金暴騰防止に萬全の策

風水害罹災地方における勞務調整と賃金暴騰防止のため [illegible] 吉岡 [illegible] 十三日臺中、[illegible] 十四日 [illegible] 開催 [illegible]

各方面の義捐金

風雨罹災者に對しては各方面から同情が寄せられてゐるが、二十二日迄に臺北州を通じて寄せられた義捐金は左の如し

一金二百圓 州知事 [illegible] 一金[illegible] [illegible]

蘭陽地方罹災者に見舞金

【羅東電話】 [illegible] 見舞金を贈つた

山とハイク

廿五・廿六日

[illegible]

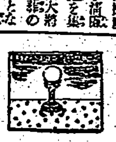
放送

（三國志 挿絵）

三國志 (817)

(赤壁の巻)

吉川英治作　矢野橋村畫



珠(三)

「おういツ。待て」 船の影を追ひながら、趙雲は呶に添つて馬を飛ばした。部下の兵も口々に、「のがすな。あの船を」と、十里も駈けた。一漁村へかかつた。趙雲は馬を捨てて、漁夫の一舟へと飛乘。「あの船へ漕ぎ寄せろ」と、先に廻つて待つてゐた。呉の船は帆をなりを揚げながら下つて來た。趙雲の小舟がそれへ近づかうとすると、船上の周善は長い矛を待つて、「邪魔せ。突殺せ」と、必死の下知に鞭をからした。舷に並んだ呉の兵は、弓を引しぼり、戟を伸ばして、小舟を寄せつけまいと防ぎながら、その船脚はなほ悠々と大江の水を切つて走つてゆく。「やはか、逃すべき」

趙雲は、船を追いすてた。呉の兵は、怒濤の如く飛ぶ矢を射かけた。そして小舟のへさきが、船船の舷へ勢ひよくぶつかつた瞬間に、「おおうッ。おのれ」と叫びながら、身を躍らして、船へとびつき、無二無三、發ちのぼつて、つひに船中へ躍りこんで來た。呉の兵は、彼の形相に怖れて、わつと逃げかくれる。趙雲は、あたりを睥睨しながら、大股に船窓の内へ入つて、「夫人ッ。何處へおいでになるのですッ」と、鬼のやうな眼をいからせて咎めた。

その窓に、夫人のふところに眠つてゐた幼君の阿斗が泣き出した。侍女たちは怖れてみな片隅に打ふるへてゐる。しかし、さすがに夫人は氣位が高い。「無禮であらう趙雲。何ですか、その血相は」「お留守をあづかる孔明にも、何のお斷りすらなく、城中を出られるのみか、呉船に召されて江を下さるとは」「國許の兄上からお母上が御病氣との知らせに、急いで歸るのです。わが母の危篤に馳けつけるのが何がいけないか」「然らば、何故、阿斗の君をお連れ遊ばすか。呉國にとつても、わが國にとつても、たつたお一方の大事な世嗣。曾つて先君の臨終に際し、この趙雲が、命にかけて、御戰場から救ひまゐらせた阿斗の君を――」「お黙りなさい、阿斗の君をおよこしなさい」「そうは參りません」夫人は、叱咤した。「それは眞ッ暗中の一武士、家の家事に立入るなど無禮であらう」「いやいや、御女が呉へお歸りあるのを止めはいたさぬ。ただ幼君の御身は、誰が何といはうが、國外へ出すわけには參りませぬ」「國外とは何ごとぞ。呉と荊州とは、國こそ異れ、と申すは、この身と皇叔と、向ではないか」

「何と仰せあらうと、幼君はおあづけできません。お渡しなさい」「あ。何をしますか」夫人は、悲鳴をあげながら、侍女たちを顧みて、「この無禮者を、退出して貰ふ」と、さけんだ。だが、趙雲は寄せつけず、夫人の膝から、阿斗を取り向して、自分の胸に抱へてしまつた。

そして後、船上を走つて、舷まで出たが、小舟はすでに流されてゐるし、夫人や侍女は、船中の兵を呼びたてながら、喚き合ひ、と、すぐ後へ迫つてゐる。かかる間も、大船の帆はいつぱいな風をうけて、颯の速さと迫力を疾つてゐる。

「近づく者は、一刀斬にするぞ、生命の要らぬ者は寄つて來い」片手に、阿斗の身を抱へたまゝ、趙雲はそこに立往生してゐた。弓、鎗と、戈と、あらゆる武器はみな、彼の身一つに向つて、迫ひ寄つて來るのだ。さすが、そのすさまじい姿には、誰ひとり近づく者もなかつた。すると、いつのまにか、近づいてゐた田舎町の河港の口から、十數艘の早舟の群れが、巳に一艘の早舟が、轟なりに櫓を押しながら近づいて來た。

一億一心火の玉だ

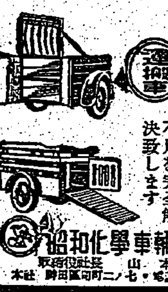
ミクロ-ゼ

この四能で萬事解決！

能便　能眼　能便　能食

全國有名藥店及ホシチエンストアにあり

[illegible]



生産 輸送 運搬車

輸送機械 輕運搬車

荷役運搬 設備急務

貴工場の生産能力増加は能率的運搬車の設計により輸送力と勞働力の不足を完全解決致します

昭和化學車輛株式會社

取締役社長 山本喜明

本社 [illegible]

強力ビタミンD・A 臟器ホルモン綜合劑

强壯 强精

オオコンリンオ

輝く戰果に恥ぢない健康

相互の職位を常に最上のコンデシヨンに保つて持場々々を精進することです。中年の體能衰退、腕力衰退、何んとなく疲勞し勝ちの方、發症の方、常に病弱の方は進んでオオコンリンオの愛用に依つて明朗なれ。

定價 一・五〇 三・〇〇 八・五〇 一三・〇〇

強力ビタミン AD と有機カルシウムとの綜合劑たるコンリオンは發育の促進を圖り、發見の遅位を根本的に改善向上せしめる畫期的新劑

定價 一・〇〇 一・八五 五・〇〇

有名藥店百貨店にあり

學校衞生御用達

東京・日本橋 日本水產株式會社

強力ビタミンD・A 有機カルシウム綜合劑

増血 強壯

コンリオン

妊婦用　小兒用

朝日新聞社獻納

聖戰完遂！

大東亞戰爭 陸軍の歌

古關裕而 作曲

（レコード番號 一〇〇四〇）

(片面) 帝國陸軍軍樂隊

伊藤久男　霧島昇　酒井弘

大東亞戰爭 海軍の歌

東京音樂學校 作曲

（レコード番號 一〇〇五三八）

東京音樂學校

(片面) 帝國海軍軍樂隊

酒井弘

コロムビアレコード

アドソルビン

三共 SANKYO

下痢の吸着療法

アドソルビンは不快味なく、胃腸管内に於ける有害物質細菌毒素を吸着するの力を一層強化せるものにして、生理的整腸作用を發現し、而も胃消化を阻害せざる特性あり

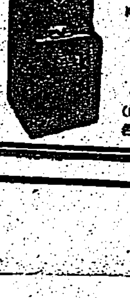
(適應症)下痢症、食餌中毒、異常醱酵、便秘

(末)一〇〇瓦・三五 五〇〇瓦・一五〇

(錠)二五錠・四五 ◎地區を除く

東京市日本橋區本町 三共株式會社

臺北市表町一丁目 臺灣三共株式會社



ロンド 輪轉 機寫謄

自動送紙式・七號型

一枚の用紙は勿論ハガキ・カードの類まで輪轉な印刷が出來一分間に60—100枚の印刷が可能です

マルゼン タイムスタンプ

作業時間の正確な記錄と能率增進の推進役

マルゼンタイムレコーダー

電氣捲き式

電燈やサイクル等の變動にも何の障害がなく、3日間位の停電にも優に耐へて働く優秀品

最上品質價格低廉

最新の高性能 マルゼン計算機

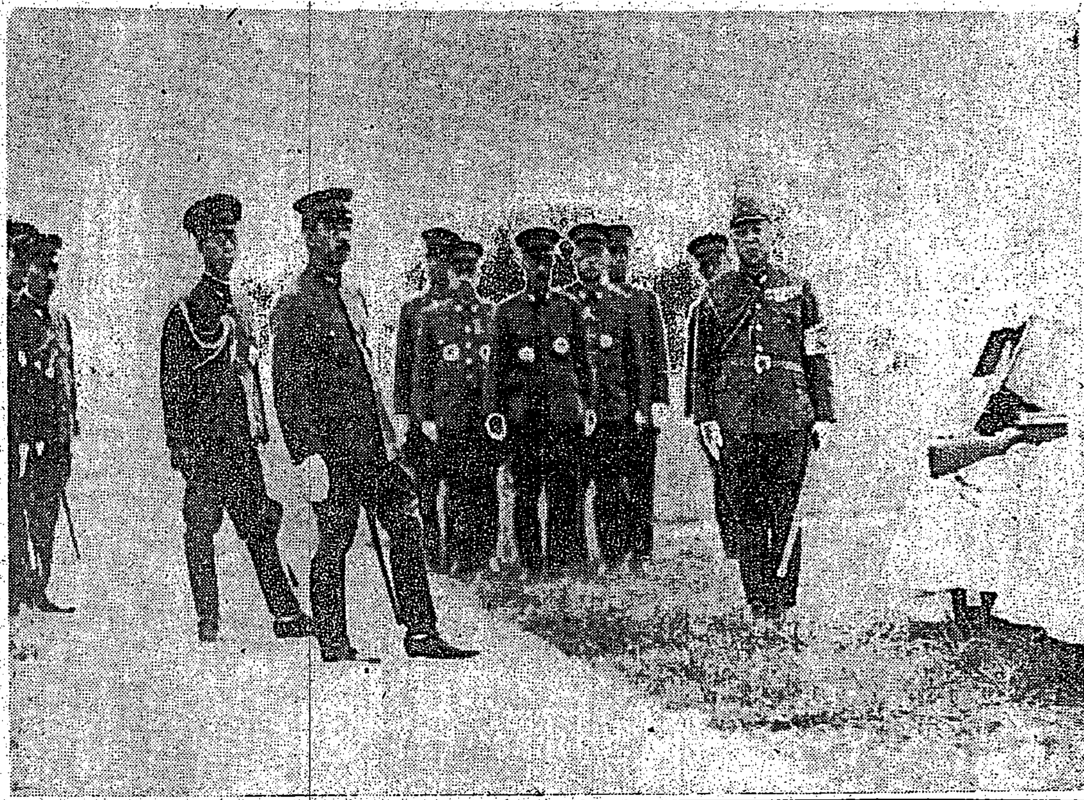
東京市日本橋通三・臺北市本町

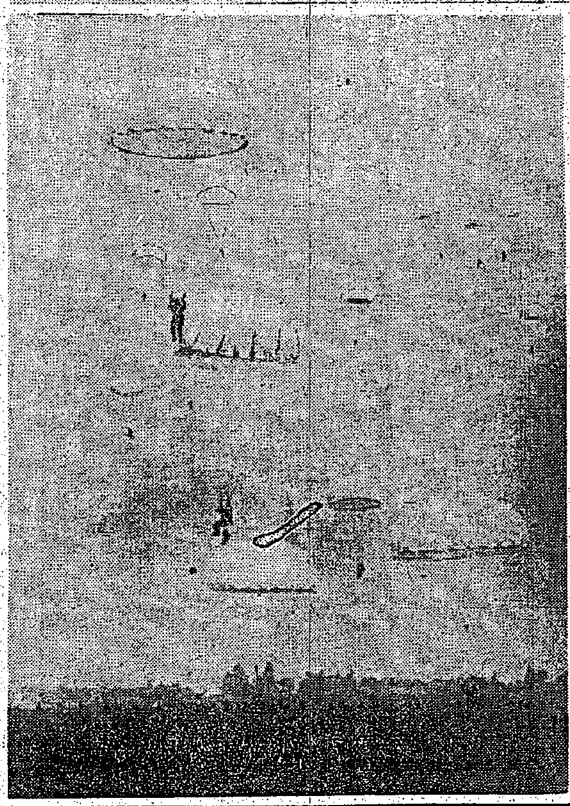
丸善株式會社

（大阪・神戸・京都・名古屋・福岡・仙台・札幌・京城・大連・新京）

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

大元帥陛下空地連合特別演習天覽





鑛工業、電力、金融、財政 交易の基本的大方策

大東亞建設審議會 答申案を決定す

【東京發同盟】大東亞建設審議會第五回總會は二十三日午後一時半より首相官邸に開催され總裁東條首相以下各閣僚各委員出席し

一、大東亞鑛工業及び電力建設基本方策

一、大東亞金融財政及び交易基本方策

の二答申案を審議異議なくこれを決定、午後四時二十分散會したが、情報局では散會直後右答申案が異議なく決定された旨發表、同時に右二答申案の概要は鈴木幹事長談を以て左の如く發表された

鈴木幹事長談

本日の大東亞建設審議會總會に於て決定を見たる各答申の要旨は次の通りである

大東亞の鑛業、工業及び電力に關する方策の概要

第一方針 一、大東亞の鑛業、工業及び電力の建設は「大東亞經濟建設基本方策」に則り大東亞各般の經濟力を綜合的に發揮し以て大東亞防衞に必要なる自主的國防生産力を完成し合せて新世界經濟に對する大東亞の優位を確立するにあり、而して當面の施策は大東亞戰爭遂行力の急速なる增強に重點を置く

第二建設遂行方策 一、建設は新段階によることとし第一期では戰爭遂行力の增強國民生活の確保及び將来に於ける產業發展の基礎確立を圖るを主眼とし鐵鋼、石炭、石油その他の液體燃料、アルミニウム、航空機、船舶、電力の綜合建設に重點を置く、第二期においては[illegible]の生產力を飛躍的に擴充し大東亞民生の確保を圖ることを主眼とし大東亞產業の綜合的建設を完成する[illegible]

[illegible]

第三各地域建設の指標 [illegible]

第四主要產業の建設要領 [illegible]

第二、金融 一、方針 [illegible]

第三、財政 一、方針 （一）皇國を核心とする大東亞の綜合國防經濟力の確立發展を圖る[illegible]

第四、交易 一、方針 （一）大東亞の物資交易は大東亞[illegible]

[illegible]

陸軍側第三十九回 支那事變 死歿者論功行賞

金鵄勳章授賜七百二一名

【東京發同盟】[illegible]陸軍側第三十九回支那事變死歿者論功行賞の御沙汰あらせられ二十四日附で官報を以て發表された、今回行賞の光榮に浴した死歿者は[illegible]

戰時造船勞務對策に "造船强調期間"を設置

【東京發同盟】さきに閣議決定を見た戰時造船勞務對策要綱はいよいよ來る八月一日より實施することとなつたので厚生省では二十三日厚生大臣官邸にこれが實施に關する打合會を開催、小泉厚相、武井厚生次官以下各關係官、海軍、海務院關係官の外[illegible]、民間側より[illegible]三菱重工業社長以下各造船會社代表出席、小泉厚相より[illegible]

第一、實施要領

一、計畫造船强調期間（八月より四ケ月間）を設定し一般國民の造船計畫に對する認識を深からしめ進んでこれに協力せしめる措置を講ずること

二、關係官吏及び事業主等に對し對策、周知徹底をはかるため速かに左の措置を講ずること

（一）勞務指導機關のブロック別會議の開催

（二）勞務官吏[illegible]、勞務監理官、勞政係長のブロック別會議の開催

（三）統制會及び關係事業主の打合會議の開催

（四）關係工場長及び主任勞務擔當者のブロック別會議の開催

第二、勞務配置對策

一、[illegible]

第三、勞務管理對策

[illegible]

府局部長會議

[illegible]

後任東京市長銓衡方針決定

【東京發同盟】東京市[illegible]委員會は二十三日午前十時より[illegible]

一、大東京市長として申分なき[illegible]を有する人たるべきこと

二、[illegible]

三、[illegible]人たるべきこと

陸軍司政官發令

【東京發同盟】[illegible]

[illegible]

人事

▲田邊芳吉氏[illegible]二十四日[illegible]

・新・刊・

主婦之友社編

ドレースメーカー女學院長 杉野芳子先生指導

洋裁全書 婦人服

定價 二円五十錢

主婦之友社

文學博士 佐藤清太郎著

南方航海記

遠藤書店編輯部編

南方書の研究と解説

遠藤書店

陸軍報道部 加藤重雄著

大東亞戰爭かく勝てり

永劫不滅の大東亞戰史 —陸軍篇—

電光一閃!!陸に海に雄渾無比なる大作戰が開始されて僅々七ケ月、赫々たる大戰果は全世界を震撼し名實共に必勝の礎が確立されたのである。本書は此の大勝利の實相と我が百萬將兵の言語に絶する苦鬪を詳にしのび尚我が帝國必勝不敗の所以を明にした不滅の大東亞戰史である

（定價一・六〇〒一五）

中央公論社新刊

東京驛前丸ビル五階 振替東京三四番

維新經濟史 土屋喬雄著

明治維新の經濟變革と經濟建設の過程は富國强兵殖產興業の旗じるしのもとに行はれた我國產業革命創出の過程であつた。本書は豐富な文獻による劃期的名著である。（定價二・五〇〒一〇）

計畫經濟理論 テーラー他三氏著 土屋清譯

計畫經濟は果して理論的に可能か。可能とすればその具體的條件はどうか。こゝにランゲ、テーラー、ハイエク、モッセの諸論稿からその根本問題を縦横に追究した。譯文また流麗。（定價一・八〇〒一〇）

我が時代の歷史 フリードリッヒ大王著 石原莞爾監修

フリードリッヒ大王はプロシャ中興の英傑であるのみならず長期戰戰略の創始者としても戰史上忘るべからざる存在である。此の書はオーストリイ繼承戰役中の大王の手記である。（定價三・五〇〒一〇）

伊豆大島方言集 柳田國男編

國語國字の問題は祖先からうけついだ地方方言の基礎的研究をまつてのみ始めて全國民的解決への示唆が與へられる。本書は好參考資料たるを失はぬ。（定價一・一〇〒一二）

旗艦先頭 西村皎三著

赫々たる我海軍の戰果のうらには辛酸例ふべきもない訓練の勞苦が秘んでゐる。偉大なる海軍魂を第二國民たる少年少女に傳へる詩集。（定價一・六〇〒一五）

INDISCH VERSLAG 1941

¥23.00 〒0.60

蘭印統計年報 一九四一年版

大東亞統計叢書新刊（重版）

1 蘭印統計書

2 比律賓統計書

3 佛印統計書

4 馬來統計書

★ 佛印の鑛產資源

★ 大東亞農事統計書

東京市麴町區內幸町東拓ビル 振替東京34204番 國際日本協會

社說
東亞農業研究所創立に期待
國策協力への基礎機關たれ

一

政府はさきに大東亞建設への農業方策を確立し、共榮圏農林、畜水產に關する基本方策を決定したのであるが、之と呼應して民間側に於ても國策具現の基礎をなす有力調査研究機關を創設すべく準備中のところ、廿三日元農相石黒忠篤氏外多數政財界有力者[illegible]

二

上述の方針の下に東亞研究所は東亞を中心に大東亞の各地について資源、土地、氣象及び農村經濟、文化、厚生、社會問題等を徹底的に調査研究すると共に[illegible]

三

[illegible]

臺灣水產統制令
愈よ今明日公布の運び
南方進出に法的根據

[illegible]

葉煙草の作柄良好
漸次葉巻種を"黄色種"に轉換

[illegible]

無熱乾燥機
千バナナ界に朗報

[illegible]

臺灣木材組合創立
きのふ臺北で總會開催

[illegible]

木材檢査所規程公布さる

[illegible]

火保料率の引上
今後は協定料率を釘付

[illegible]

島內銀行の公債消化
預金增加額に劃期的高率

[illegible]

日本鑛業の重役陣を一新

[illegible]

臺拓增資正式認可
新株の割當は一對一

[illegible]

臺灣パルプでテックス製造

[illegible]

產組銀行預け金
劃期的飛躍增加を示現

[illegible]

千萬圓突破
產組聯の貯金

[illegible]

基隆商議所の議員選擧

[illegible]

嘉義商議戰 一名を超過

[illegible]

重要農作物
臺農の多收競作會

[illegible]

臺灣金融協議會
廿八日頃發會式擧行

[illegible]

東子の輸出實績と今後の使用原料

[illegible]

砂糖卸商組合總會

[illegible]

戰後の物資交流對策 (四)
ドイツの東亞貿易
東洋市場形成の一特質

東南アジア諸國 卽ち南洋諸地域との貿易は過去に於て對支、對日貿易に較べて必ずしも多大ではなかつた、殊に一九三〇年より一九三六年に至る迄は輸入輸出共に低落を辿へ一九三七年に至り漸く恐慌克服による貿易繁盛の曙光が見られるに至つたのである、この間の消息を語る數字を左に見よう(單位百萬ライヒスマルク)

年	對東南亞諸國 輸出	對東南亞諸國 輸入	對支 輸出	對支 輸入	對日滿 輸出	對日滿 輸入
一九二六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九二七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九二八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九二九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三〇年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	—
一九三三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	—
一九三四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	—
一九三五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一九三八年(一—九月)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【註】「東亞廣域經濟圏と獨逸」による獨逸統計[東南アジヤ諸國]蘭印、比律賓、泰、英領マレー、佛印

右表に於て明かな如く**獨逸の東南アジアに對する**貿易は他に著しく巨額にのぼるは輸入であり、對支、對日貿易は[illegible]して獨逸の東南アジヤ諸國との貿易中、輸入の大部分を占めるものは蘭印及び馬來であつて、護謨及錫を以て代表せられる重要工業原料品の占める割合が最も大きい、卽ち一九三七年統計によればゴムの輸入額は九千一百四十萬ライヒスマルク、錫は一千九百八十萬ライヒスマルクに及び、總輸入額一億四千七百萬ライヒスマルク中、ゴム及錫のみで一億一千百二十萬ライヒスマルクと略八〇%を占めて居る、この兩物資の供給に就する[illegible]

輸入も獨逸 のアルミニウム工業の發展と共に飛躍し、一九三六年には一二七、六三五噸[illegible]

護謨を除く 他の輸入品中[illegible]

[illegible]

內外商況 (廿三日)
長期實物 軟調商狀

兜町前場況 [illegible]

兜町後場況 [illegible]

東京短期前場
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

東京短期後場
[illegible]

東京長期後場
[illegible]

大阪短期前場
[illegible]

大阪短期後場
[illegible]

大阪短期日步
[illegible]

大阪長期前場
[illegible]

財界株界
[illegible]

天下一品 一發一殺! イラトイキン 銃後完璧! お互に感謝し合ひ お互に親切に…… 東京 [illegible]

熱茶 番茶 焙茶 ひがさ銘茶 發賣元 株式會社北神商會 製造元 日本紅茶株式會社

[illegible]

第八期決算公告
[illegible]

第貳拾四期決算公告
南興公司
[illegible]

第四拾參期決算公告
[illegible] 拓殖會社
[illegible]

臺灣爆竹煙火株式會社
[illegible]

(左頁端 隣接頁の一部)
御下賜煉乳傳達式 一億國民御仁慈に感泣
巨砲の下で相撲に體力を練る海の勇士
南方地方在留邦人救濟義捐金(四)
らい病

御下賜煉乳傳達式
一億國民御仁慈に感泣

航空の神・加藤少將を偲ぶ
勇敢と冷靜を兼備
典型的航空指揮官
陸軍航空本部河邊中將談

【東京電話】陸軍航空本部長河邊正三中將は加藤建夫少將を偲んで二十三日左の如く語つた

私は曾つて加藤君を部下の一部隊長として持つたことがある、支那事變勃發以來その戰死に至るまで加藤少將が建てた

武勳に就ては 前後七回に亘り感狀を授與せられてゐるが斯くも度重なる榮譽を得たる加藤君の戰功はわが陸軍航空の華であつた……

彈藥も燃料も ……

堂々たる武勳 ……

天眞爛漫たる ……

部隊の先頭に ……

首相・軍神の靈前へ
色紙に一句武勳を讃ふ

病床の恩師に見舞文

巨砲の下で相撲に體力を練る海の勇士—〇〇艦上にて—(海軍省許可濟第五七一號)

便り毎に子を激勵
田鶴子未亡人語る

質素 ……

子供 ……

基地 ……

"海の記念日"座談會(五)
持て・船員の"誇り"
海の兵士に劣らぬ船員の勞苦

十二分に活躍 ……

出席者 ……

大東亞共榮圏建設の一翼に挺身
中支〇〇方面派遣俘虜監視員活躍狀況

腰を落付け勉強
山內新警務局長着任

我が日本と提携する佛印の前途を祝福
內山西貢駐劄公使寄臺談

罹災者救濟義捐金(四)

累計 金二萬七千二百九圓二十七錢

軍司令部兵務部で海外派遣軍要員募集

ラヂオ

今日の映畫

大同書院 インドネシヤ人の文化 / 華僑問題と世界

冷藏庫 / パナマ / 梅肉エキス / 引越 / 京染 / 本舘 / レコード / 擴聲器 / ラジオ / カメラ / 電話 / 貸家 / アパート / 賣家 / 旅館 / 邦文 / 女事務員 / 見習 / 看護婦 / 女中 / 廣東 / 產婆 / 事務員 / 男事務員 / 石堂

博多單帶 夏大島 新柄荷揃…… 丸吉吳服店

電話 電燈 電力 請負工事 南工商會

胃腸ト榮養 萬適斯

放送局選定 ラジオは中川 台北本町

戰時だ働かう アセモに溫泉風呂 ミネラールで 代理店 東京堂藥局 代理店 長谷川長衛商店

デルビーは慢性胃腸藥

求人 一、採用人員 守衛一名 タイピスト若干名 女事務員若干名 電話交換手一名 男給仕若干名 女給仕若干名 一、勤務場所 臺灣合同鳳梨株式會社

事務員、守衛募集 臺灣畜產興業株式會社

守衛、タイピスト募集 臺灣通信工業株式會社

女事務員募集 東亞海運臺北出張所

會葬御禮 小高照彥 親戚一同

父高橋靜人儀病氣療養中ノ處七月二十三日八十歲ノ高齡ヲ以テ死亡致候ニ付 男 高橋秀人 親戚友人一同

父堯儀病氣療養中ノ處昨二十三日午後四時死去致候 男 小林勝 小林壽 敬 彰 小林祐知

らい病 ヒドノコール

模型グライダー

銃後完璧! お互に感謝し合ひ お互に親切に……

石鹼配給を圓滑化
一人一ヶ月の"割當標準"
商工省が內地の機構確立

【東京發同盟】石鹼の配給狀況が不圓滑で一般消費者は不便を感じてゐるが先般石鹼統制の中央統制機關として日本石鹼配給統制株式會社が設立され又地方統制機關として各地方卸商組合並に小賣商組合も整備されたので商工省ではこの配給新機構に基いて買入の切符制を行ふこととなり先づ手始めに八月分の家庭用石鹼配給率を決定した、この割當は過去の消費實績と現在の生產狀況を睨み合せ甲、乙地域甲乙その他の地域に二大別して定められたものであるが一人一ヶ月當りの割當標準は次の通りである

甲地域
浴用石鹼　四五瓦－〇、五三個
洗濯石鹼　六〇瓦－〇、四三個
粉末石鹼　二〇瓦－〇、（一袋は百瓦）

乙地域
浴用石鹼　二五瓦－〇、二九個
洗濯石鹼　三五瓦－〇、二五個
粉末石鹼　一〇瓦－〇、〇六袋（一袋は百瓦）

體力檢査の打合會

樟樹林の新圳
通水式擧行

滿四年獻金の主へ
基隆市議が感激の手紙、金一封
美談は遂に美談を生む

獻金篤行の反響
隣組では二錢貯金實行

賦課額千四百萬圓
新竹市で近く戶稅賦課率協議

二次會廢止決議
皇奉新竹州支部の生活改善運動

御史蹟地記念祭
清水氏が自然石で碑を記念建立

戰死者の臺中市葬

少年團指導者錬成
臺南州で來月三回に分け實施

蘭陽への義捐金
災害地本社支局を通じて

タイピスト養成
臺中州軍事援護會支部

木材配給組合
新竹州で組織

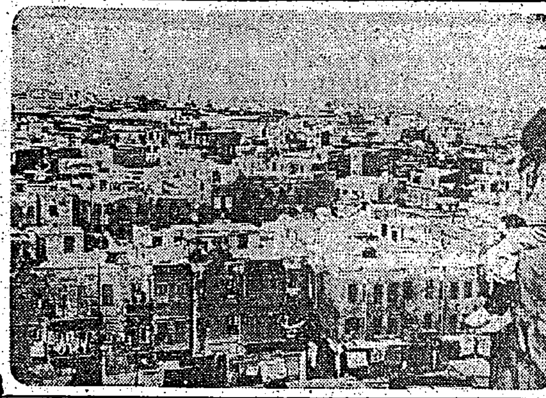
赤誠の獻金
軍司令部（廿三日受）
國防獻金
恤兵金

第二國民兵健康檢査
高雄州下の日割決定す

目出度結婚
員林郡下の話題

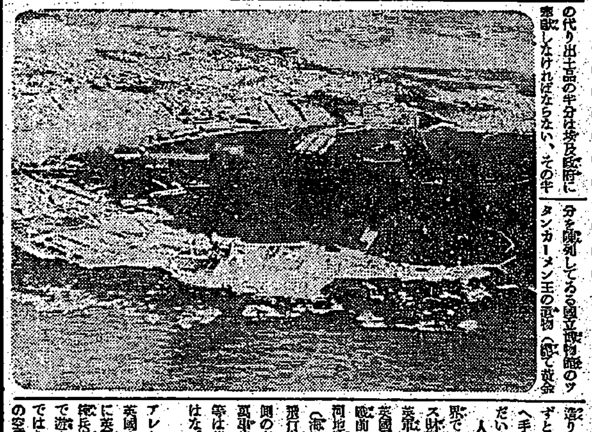
嘉義市史の編纂委員會

防風林八萬本
活着は九十七％



アレキサンドリア港

英の海軍根據地
アレキサンドリア
シーザーで知れた舊都
蹴球に耽つたは過去の英兵



愛の赤道（132）
竹田敏彥作　鄧竹伸一畫

偽裝の父（七）

三井生命

婦人公論　八月號　五〇錢
日本の家と教育
無敵戰鬪機部隊勇士の座談會
帝國海軍の必勝作戰
食糧智配給と食生活の研究
絕對面に立つ人達
母のみ靈に祈る

防諜は東亞を護る新兵器

校長　沖貞男
中野高等無線電信學校

暑い戰地の慰問袋に！
金鵄香水
金鵄香水株式會社

慢性胃腸病に
アルス胃腸藥

弱い女性は母になれない！
美神丸
宮內善進堂

カモ井の殺虫三品
カモ井のハイトリ紙
カモ井のポリハンイトリ
カモ井のキリメツ

淋病ろくまく
全快者の發表
高貴薬配劑

りん病　ばい毒　中風　胃腸病
軽い内に治らかり早い
経過の良くない方を
有田ドラッグ

山參道
30日封切　大映作品
清純な處女の純情の記錄
配給　映畫配給社

慰問袋に
家庭は勿論　犬猫牛馬の害虫驅除に
蠅　蚊　油蟲　蚤

双球菌性
全化膿症に
中耳炎　扁桃腺炎　急性肺炎
田邊發賣品
トリアノン

積極的强壯劑
ビクラ
心身改善の推進力
VIKURA

補血強壯　肝臟製劑
ネオ肝精
腺病諸症　肺結核助膜炎　貧血虛弱兒　慢性胃腸障碍　妊產婦　病後衰弱等